

海外規格対応

小容量無停電電源装置

富士ミニUPS Jシリーズ

1~10kVA



富士電機システムズ株式会社

ネットワークシステムと 共に進化

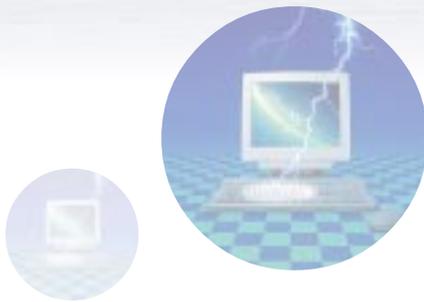
富士ミニUPSは新次元の
ソリューションを提供します。

近年コンピュータをはじめとするエレクトロニクス応用機器は、高性能化・小形化が進み、あらゆる分野に普及・拡大しています。これらの機器では、ごく短時間(0.03~0.2秒間)の停電や電圧低下も許容しえない機種が多く、突然の電源トラブルが企業や家庭に及ぼす影響は、年々拡大かつ深刻化しています。

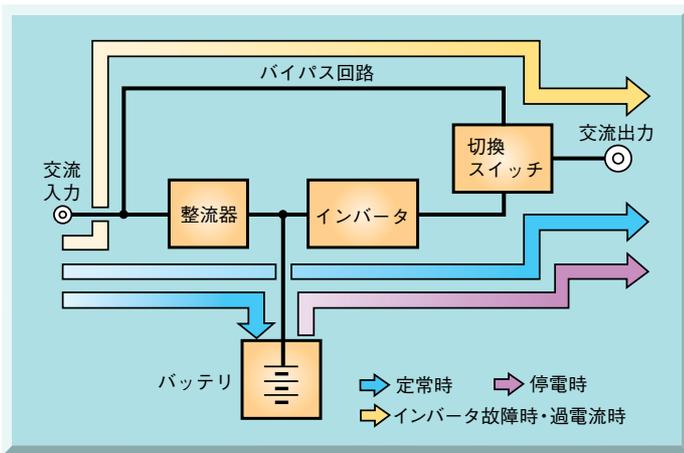
こうした電源トラブルを未然に防止するために、富士電機は高品質な常時インバータ給電方式の無停電電源装置『富士ミニUPS Jシリーズ』を提供します。

さらに新開発のWeb/SNMPカードとの組合せで、UPSとネットワークシステムとの融合を簡単に実現します。



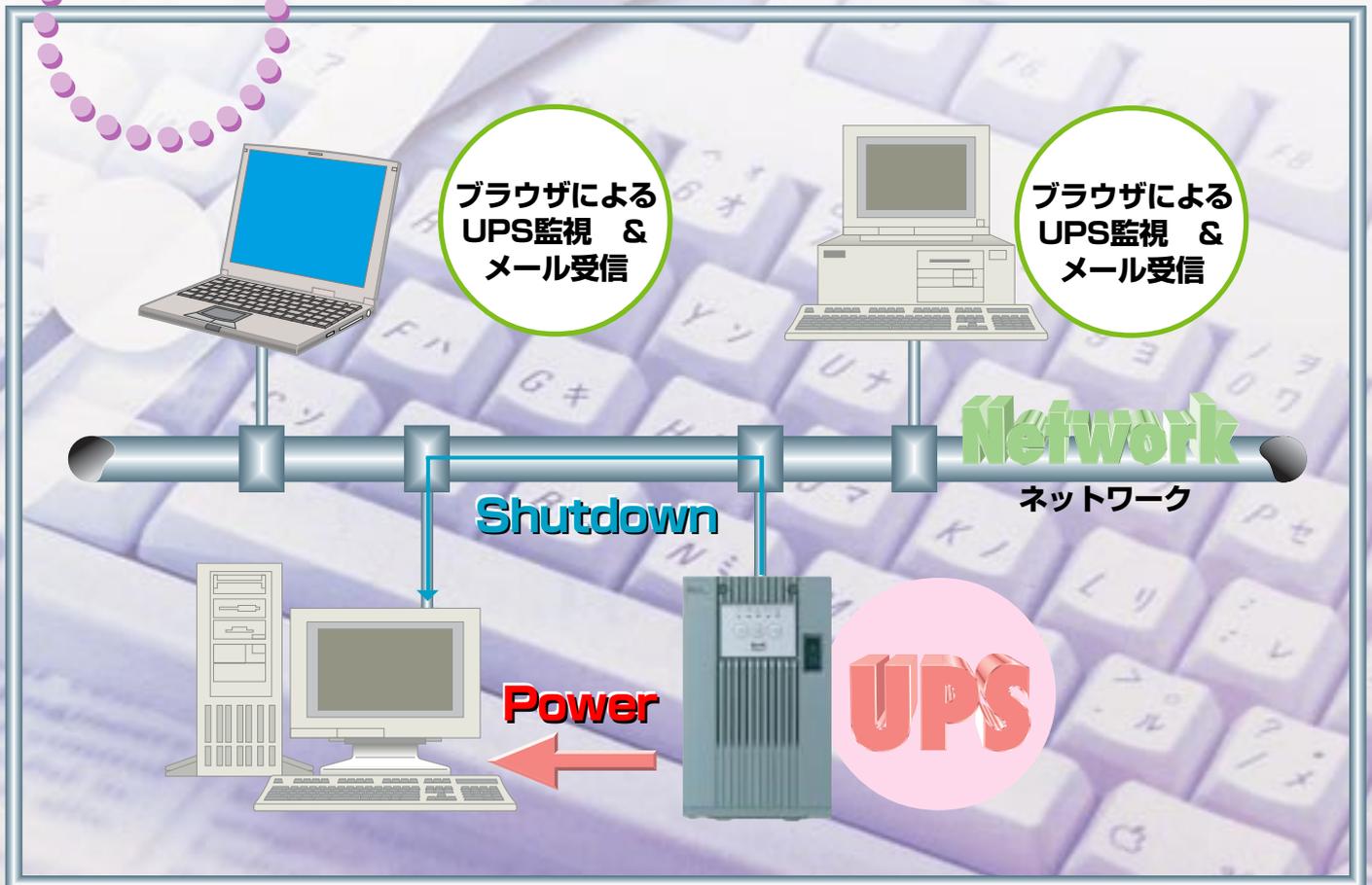


常時インバータ給電方式



システム構成(例)

Web/SNMPカードを装着した場合の接続形態



特長

1

コンパクトボディに先進の機能を満載

●従来モデルとの比較

Jシリーズ	寸法 (mm) W×D×H	質量 [%]	体積 [%]
1kVA	128×365×214	65	50
1.5kVA	128×545×214	48	20
2kVA	160×500×430	81	46
3kVA	160×550×430	77	51

●機能

- 高力率：入力力率は約1.0
- 出力過負荷保護
- 復電時の自動リブート
- バッテリーの過放電保護
- バッテリーの緩放電保護

2

縦置き・横置き自由自在で、 19インチラックにも ピッタリ収納(1~3kVA)

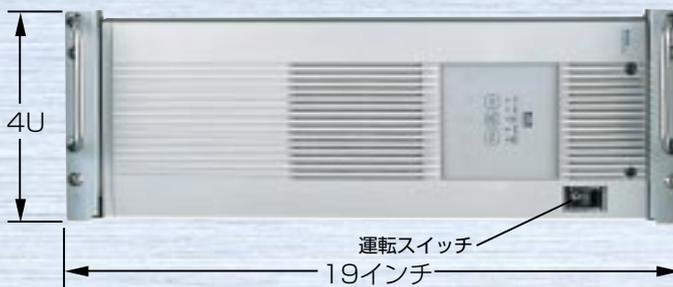
オプションの増設バッテリー箱と組み合わせることで、さらに高密度実装を実現します。

- * 横置きする場合は、運転スイッチが下側になるように設置してください。
- * 1, 1.5kVAモデルは、1台からでも実装可能です。

19インチラック実装状態*
2台横置き(1, 1.5kVAモデル)



1台横置き(2, 3kVAモデル)



1U : 44.45mm (EIA規格)

3

固定用金具を標準付属 (2kVA以上)

床面への固定金具を標準付属しています。

4

豊富なインタフェースを標準装備

- 標準監視用インタフェース(接点)
- PC用インタフェース(接点, シリアル)
- リモート ON/OFF

5

オプションの インタフェースボードで さまざまなコンピュータ環境に対応

新開発のWeb/SNMPカード(オプション)を装着すれば、ネットワークに楽々接続。ブラウザよりUPSにアクセス。コンピュータを選びません。

形式：RRACWPO2AD



6

充実した バッテリーチェック機能

- 期待寿命5年(周囲温度25℃, 0.25CA放電)のバッテリーを搭載し、メンテナンス費用を低減
- 充実したバッテリーチェック機能(起動時/自動, 運転時/手動, 1ヶ月ごと/自動)
- 温度補正付きバッテリー交換タイマにより、交換時期をブザーとLEDで知らせます。
- バッテリーにはバッテリートレイを採用し、万一のバッテリーの液漏れ対策も万全です。

7

バッテリーの イージーメンテナンス

- 前面引出し構造
- ホットスワップ可能



8

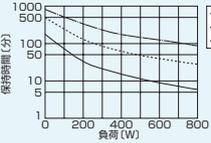
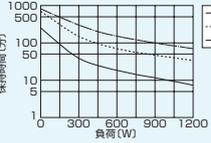
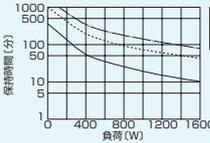
海外規格対応

- UL1778取得
- CEマーキング適合品も製作可能



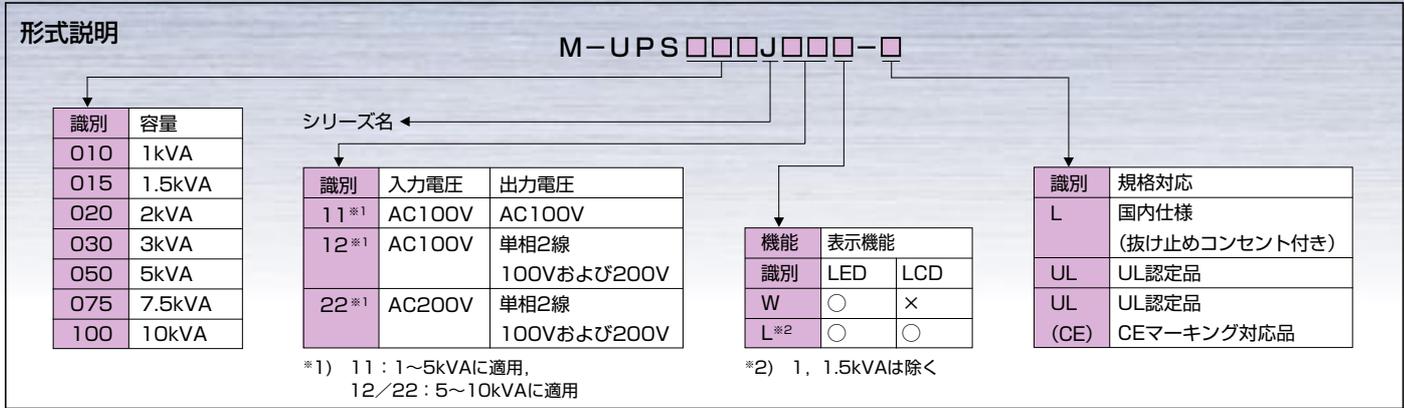
VCCI クラスA準拠!!

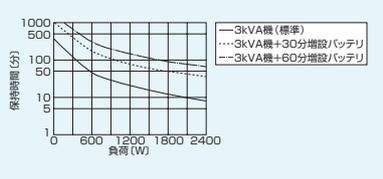
■標準仕様(1~3kVA)

外観	1kVAモデル 		1.5kVAモデル 		2kVAモデル 		
形式	M-UPS010J11W-L	M-UPS010J11W-UL	M-UPS015J11W-L	M-UPS015J11W-UL	M-UPS020J11□L*2	M-UPS020J11W-UL	
UL認定*1	—	○	—	○	—	○	
定格	1kVA/0.8kW		1.5kVA/1.2kW		2kVA/1.6kW		
UL認定定格	—	1kVA/0.7kW	—	1.5kVA/0.9kW	—	2kVA/1.6kW	
冷却方式	強制空冷						
給電方式	商用同期常時インバータ給電						
停電切替時間	無瞬断						
直送バイパス回路	有(リレー切換)				有(サイリスタ切換)		
交流入力	相数	単相2線					
	電圧	100V±15%					
	周波数	50または60Hz±5%					
	力率	0.97以上					
	高調波電流限度値	汎用UPSの高調波抑制対策ガイドラインに準拠					
交流出力	相数	単相2線					
	電圧	100V±2%					
	周波数	50または60Hz					
	周波数精度	±0.1%以下(内部発振時)					
	電圧波形	正弦波					
	電圧波形歪率	線形負荷時3%以下					
	過負荷保護	10A(実効値) 30A(ピーク値)	15A(実効値) 45A(ピーク値)	20A(実効値) 60A(ピーク値)			
バッテリー	保持時間(初期値)	7分(負荷700W)		10分(負荷1050W)		12分(負荷1400W)	
	公称電圧	36V		60V		96V	
	種類	小形制御弁式鉛蓄電池(長寿命バッテリー)					
その他	周囲温度	0~+40℃					
	相対湿度	30~90%					
	騒音	40dB(A)以下				42dB(A)以下	
	発熱量	約145W	約215W		約290W		
外形寸法W×D×H	128×365×214mm		128×545×214mm		160×500×498mm		
質量	14.5kg		21.5kg		40kg		
外部接続	入力	2Pアース付きプラグ(コード2m)				端子台(M5)	
	出力	2Pアース付き 抜止コンセント×4	2Pアース付き コンセント×4	2Pアース付き 抜止コンセント×4	2Pアース付き コンセント×4	端子台(M5) 2Pアース付き 抜止コンセント×4	端子台(M5) 2Pアース付き コンセント×4
入力側ブレーカ容量	15A以上		20A以上		30A以上		
保持時間と負荷の関係 (周囲温度25℃) 保持時間(初期状態)は、負荷の容量によって異なります。 右のグラフを目安としてください。 注)この値は実力値であり、保証値ではありません。	 <p>—1kVA機(標準) ---1kVA機+30分増設/バッテリー ---2kVA機+30分増設/バッテリー</p>		 <p>—1.5kVA機(標準) ---1.5kVA機+30分増設/バッテリー ---3kVA機+30分増設/バッテリー</p>		 <p>—2kVA機(標準) ---2kVA機+30分増設/バッテリー ---2kVA機+60分増設/バッテリー</p>		

*1: CEマーキング対応品も製作可能です。 *2: □の中には表示機能を表す文字が入ります。形式説明を参照ください。

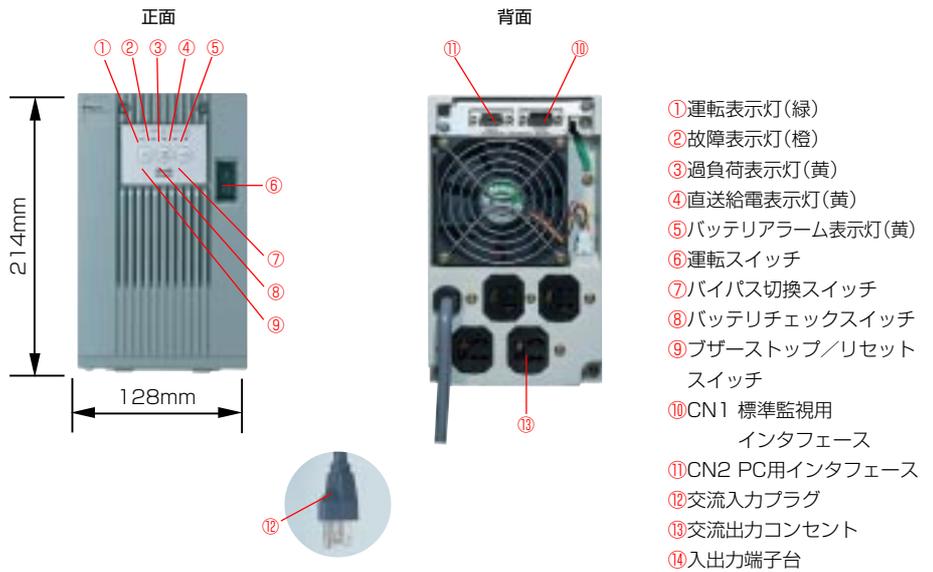
※: 固定金具(ミニUPSを床に固定するためのL形の板)は、キャスト付きのモデル(2~10kVA)に標準付属されます。



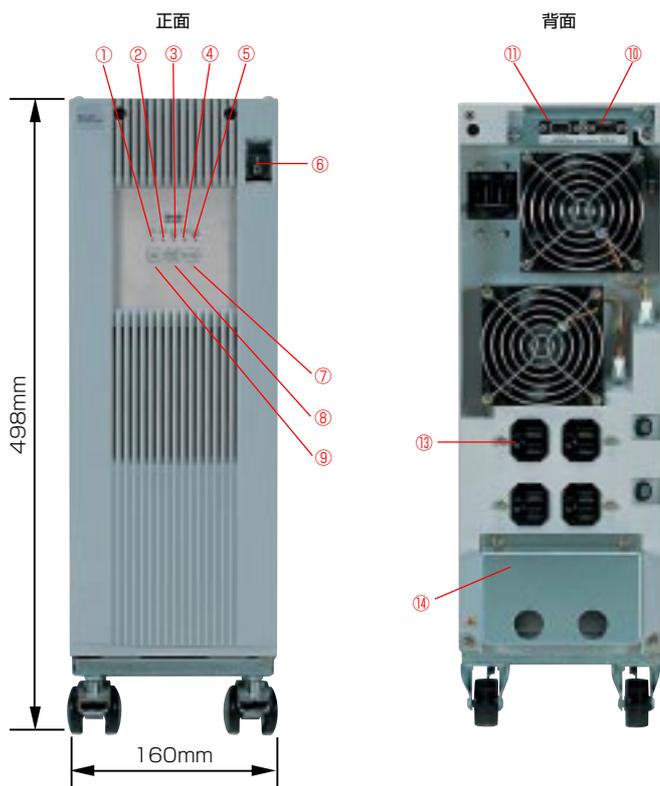
3kVAモデル		
M-UPS030J11□-L*2	M-UPS030J11W-UL	
—	○	
3kVA/2.4kW		
—	3kVA/2.4kW	
強制空冷		
商用同期常時インバータ給電		
無瞬断		
有(サイリスタ切換)		
単相2線		
100V±15%		
50または60Hz±5%		
0.97以上		
汎用UPSの高調波抑制対策ガイドラインに準拠		
単相2線		
100V±2%		
50または60Hz		
±0.1%以下(内部発振時)		
正弦波		
線形負荷時3%以下		
30A(実効値)		
90A(ピーク値)		
10分(負荷2100W)		
120V		
小形制御弁式鉛蓄電池(長寿命バッテリー)		
0~+40℃		
30~90%		
42dB(A)以下		
約430W		
160×550×498mm		
47kg		
端子台(M5)		
端子台(M5) 2Pアース付き 抜止コンセント×4	端子台(M5) 2Pアース付き コンセント×4	
40A以上		
		

■各部の名称

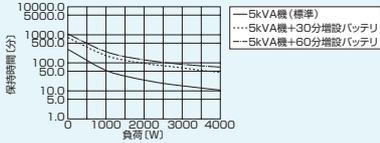
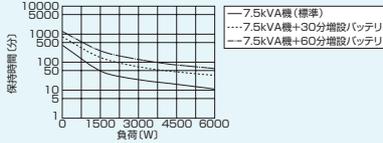
1, 1.5kVA



2, 3kVA



■標準仕様(5~10kVA)

外観	5kVAモデル		7.5kVAモデル		
					
形式	M-UPS050J11L	M-UPS050J12L-UL(CE)	M-UPS050J22L-UL(CE)	M-UPS075J12L-UL(CE)	M-UPS075J22L-UL(CE)
UL認定(CEマーキング対応)	—	○	○	○	○
定格	5kVA/4kW			7.5kVA/6kW	
冷却方式	強制空冷				
給電方式	商用同期常時インバータ給電				
停電切替時間	無瞬断				
直送バイパス回路	有(サイリスタ切替)				
交流入力	相数	単相2線			
	電圧	100V±15%	200V±15%	100V±15%	200V±15%
	周波数	50または60Hz±5%			
	力率	0.97以上			
	高調波電流限度値	汎用UPSの高調波抑制対策ガイドラインに準拠(5kVA以下)			
交流出力	相数	単相2線	単相2線(単相3線も可能)		
	電圧	100V±2%	100および200V±2%		
	周波数	50または60Hz			
	周波数精度	±0.1%以下(内部発振時)			
	電圧波形	正弦波			
	電圧波形歪率	線形負荷時3%以下			
	過負荷保護 (100V出力時)	60A(実効値) 180A(ピーク値)	90A(実効値) 270A(ピーク値)		
	過負荷耐量	120% 1分間			
バッテリー	保持時間(初期値)	10分(負荷4000W)		10分(負荷6000W)	
	公称電圧	216V			
	種類	小形制御弁式鉛蓄電池(長寿命バッテリー)			
その他	周囲温度	0~+40℃			
	相対湿度	30~90%			
	騒音	45dB(A)以下	47dB(A)以下		
	発熱量	約710W	約880W	約1060W	
外形寸法W×D×H	240×710×550mm	350×710×675mm		350×750×900mm	
質量	100kg	165kg		245kg	
外部接続	入力	端子台(M6)		端子台(M8)	
	出力	端子台(M6)		端子台(M8)	
入力側ブレーカ容量	70A以上		35A以上	100A以上	50A以上
保持時間と負荷の関係 (周囲温度25℃) 保持時間(初期状態)は、負荷の容量によって異なります。 右のグラフを目安としてください。 注)この値は実力値であり、保証値ではありません。					

※：固定金具(ミニUPSを床に固定するためのL形の板)は、キャスト付きのモデル(2~10kVA)に標準付属されます。

形式説明

M-UPS □□□J□□□-□

識別	容量
010	1kVA
015	1.5kVA
020	2kVA
030	3kVA
050	5kVA
075	7.5kVA
100	10kVA

シリーズ名 ←

識別	入力電圧	出力電圧
11*1	AC100V	AC100V
12*1	AC100V	単相2線 100Vおよび200V
22*1	AC200V	単相2線 100Vおよび200V

機能	表示機能	
	LED	LCD
識別	○	×
W	○	×
L*2	○	○

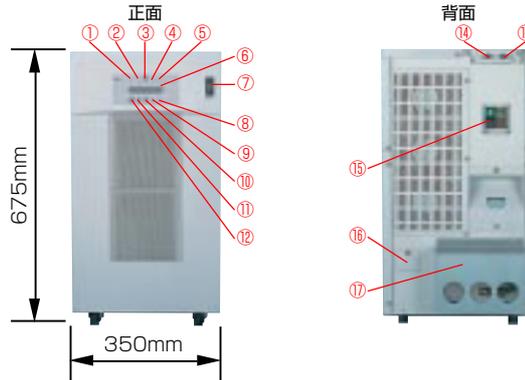
識別	規格対応
L	国内仕様 (抜け止めコンセント付き)
UL	UL認定品
UL	UL認定品
(CE)	CEマーキング対応品

*1) 11: 1~5kVAに適用,
12/22: 5~10kVAに適用

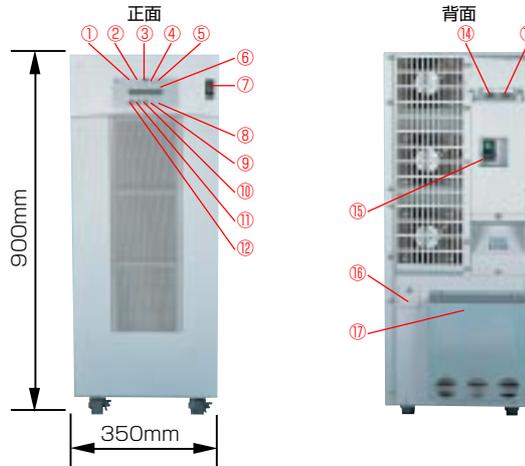
*2) 1, 1.5kVAは除く

■各部の名称

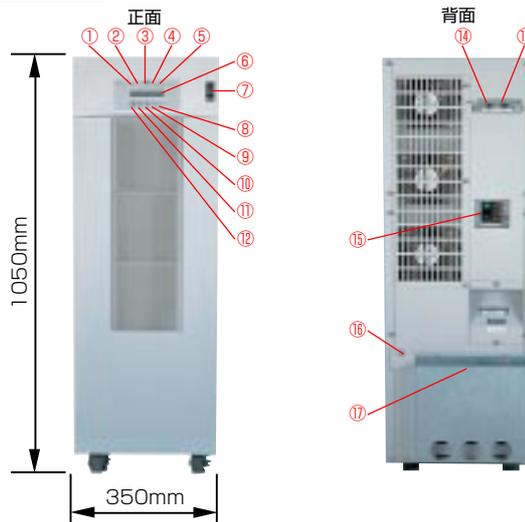
5kVA



7.5kVA



10kVA

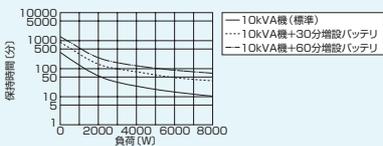


- ① 運転表示灯(緑)
 - ② 故障表示灯(橙)
 - ③ 過負荷表示灯(黄)
 - ④ 直送給電表示灯(黄)
 - ⑤ バッテリアラーム表示灯(黄)
 - ⑥ 液晶表示部
 - ⑦ 運転スイッチ
 - ⑧ バイパス切換スイッチ
 - ⑨ バッテリチェックスイッチ
 - ⑩ プザーストップスイッチ
 - ⑪ 故障リセットスイッチ
 - ⑫ モードチェンジスイッチ*
 - ⑬ CN1 標準監視用
インタフェース
 - ⑭ CN2 PC用インタフェース
 - ⑮ 入力ブレーカ
 - ⑯ オプションバッテリー箱
接続用コネクタ
 - ⑰ 入出力端子台
- *: 液晶表示画面の表示モードを切り換えます。

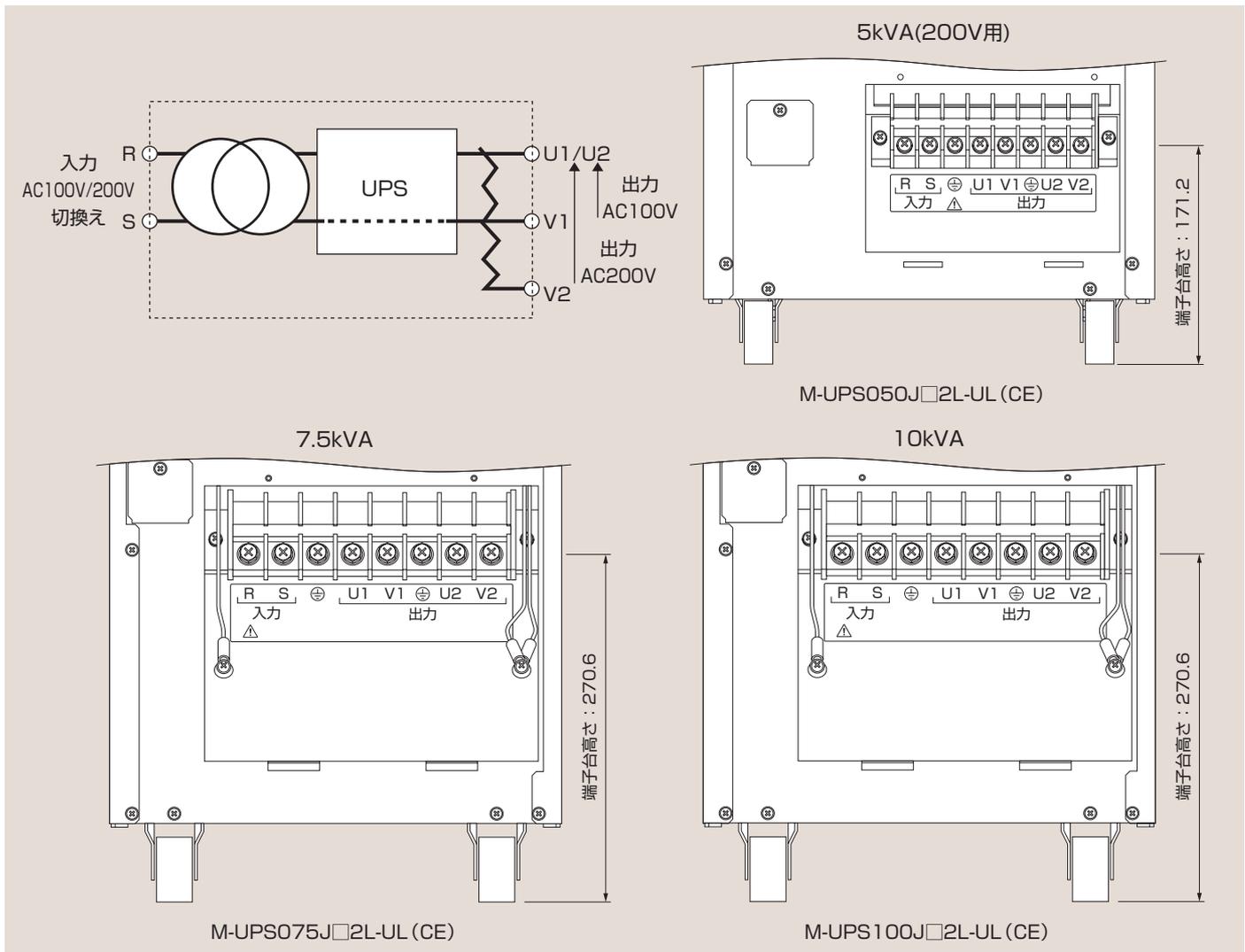
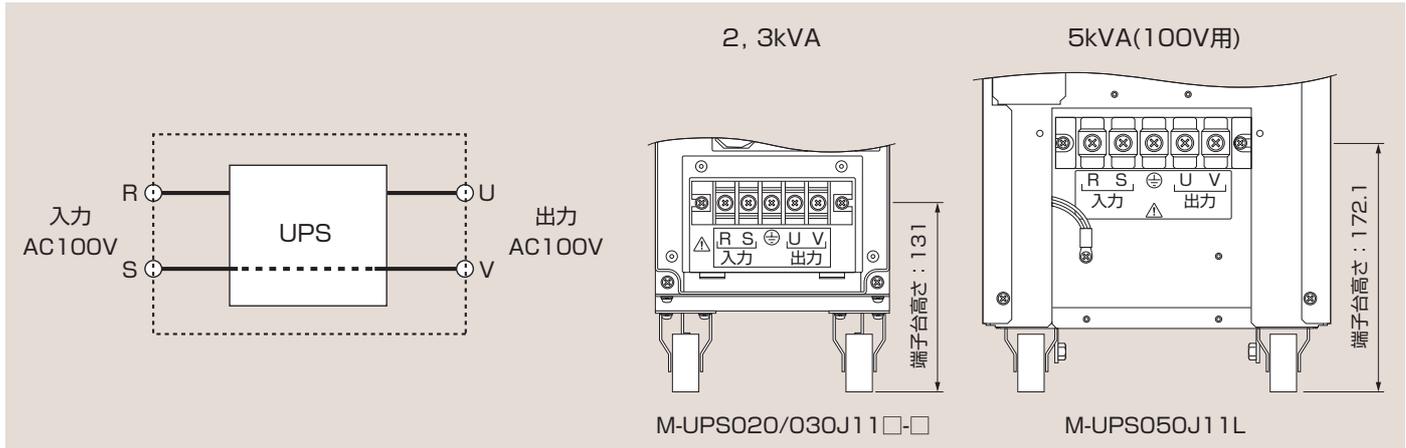
10kVAモデル



M-UPS100J12L-UL(CE)	M-UPS100J22L-UL(CE)
○	○
10kVA/8kW	
強制空冷	
商用同期常時インバータ給電	
無瞬断	
有(サイリスタ切換)	
単相2線	
100V±15%	200V±15%
50または60Hz±5%	
0.97以上	
汎用UPSの高調波抑制対策ガイドラインに準拠(5kVA以下)	
単相2線(単相3線も可能)	
100および200V±2%	
50または60Hz	
±0.1%以下(内部発振時)	
正弦波	
線形負荷時3%以下	
120A(実効値)	
360A(ピーク値)	
120% 1分間	
10分(負荷8000W)	
216V	
小形制御弁式鉛蓄電池(長寿命バッテリー)	
0~+40℃	
30~90%	
47dB(A)以下	
約1420W	
350×750×1050mm	
300kg	
端子台(M8)	
端子台(M8)	
125A以上	70A以上



■端子台部詳細

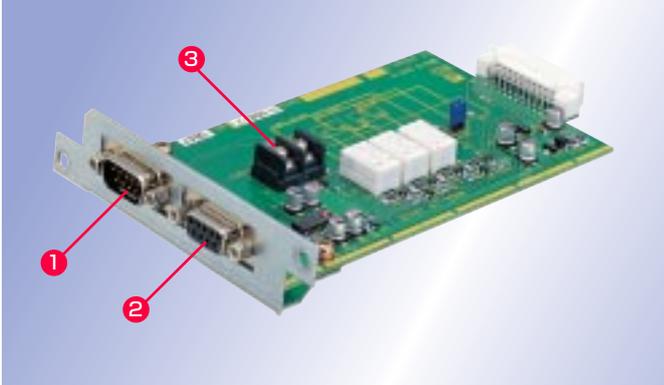


豊富なインタフェース!!

標準インタフェース

■入出力インタフェースボード(標準装備)

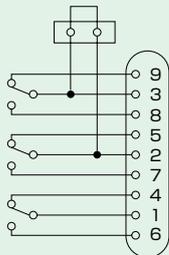
標準インタフェースボード



① 標準監視用インタフェース(CN1 : D-sub 9pinおす)

信号の名称	ピン番号	信号の種類
UPS故障停止	1-4間	動作にて 開
	1-6間	動作にて 閉
交流入力停電	2-5間	動作にて 開
	2-7間	動作にて 閉
バッテリー放電 終止予告	3-9間	動作にて 開
	3-8間	動作にて 閉

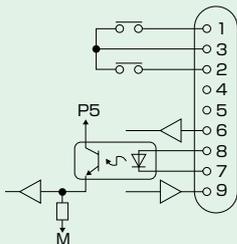
内部回路



② PC用インタフェース(CN2 : D-sub 9pinめす)

信号の名称	ピン番号	信号の種類
バッテリー放電 終止予告	1-3間	動作にて 閉
交流入力停電	2-3間	動作にて 閉
UPS自動 シャット ダウン	8-7間	約0.5秒間「H」 信号受信にて UPS停止 (DC5~25V)
シリアルデータ 入力	6-7間	RS-232C 受信ポート
シリアルデータ 出力	9-7間	RS-232C 送信ポート

内部回路



③ リモートON/OFF入力信号

外部からの接点信号を標準インタフェースボード上の接続端子に入力することにより、UPSのリモートON/OFFが可能です。

オプションインタフェース

■接点通信方式インタフェースケーブル

UPSの状態を接点信号でサーバ側に送り、ネットワークOSで監視することにより、停電時にはサーバ側でシャットダウン処理を行い、サーバのシステムを保護することができます。その場合には、サーバの機種およびネットワークOSに対応した専用ケーブル(オプション)が必要となります。

Windows NT用インタフェースを使った電源管理



OS標準の電源管理インタフェースを用いて、停電時安全に自動OSシャットダウンを行います。

注)Windows 2000以降のOSではUPS停止信号ができません。

Windows NT UPSサービス機能対応

ケーブル形式	UPS側 使用ポート	サーバ側 使用ポート	適用 サーバ	ケーブル長
FiFH/WS9	CN2 (D-sub 9Pinめす)	COM1, 2 (D-sub 9Pinおす)	PC/AT 互換機	3m

■端子台出力ボード 形式: RRACWP01

標準インタフェースボードと差し替えて使用します。

標準インタフェースボードと同じ機能を提供しますが、CN1のコネクタで出力していた放電終止予告・入力停電・装置故障の各信号を端子台で出力します。監視盤や制御装置などのサーバ以外の負荷とのインタフェースをとる場合の配線作業を簡単にします。

端子台出力ボード



■Web/SNMPカード 形式：RRACWP02AD

標準のインターフェイスボードと差し替えて使用します。Webブラウザ等を利用して、遠隔地から複数のサーバの電源管理/操作ができます。SNMPエージェント機能もあり、市販のSNMPマネージャを用いてネットワーク全体を管理している場合にも有効です。



機能

- 遠隔地から電源管理/操作が可能なSNMPエージェント機能
- イベント発生時のトラップの送信
- SNMPによるUPSの停止/起動等の操作

●RCCMDによるマルチサーバシャットダウン機能

同一ネットワーク上にある複数台のサーバをWeb/SNMPカードから安全に自動シャットダウンできます。

●Web機能の充実

- 自動シャットダウン機能
- スケジューリング機能
- UPS状態のリアルタイムモニタリング
- メール送信
- イベントログ・データログ
- ファームウェアアップデート

Web/SNMPカードのファームウェアを最新のバージョンにWeb上で簡単にアップデートできます。

●100BASE-TX対応

- 10BASE-T, 100BASE-TX自動認識

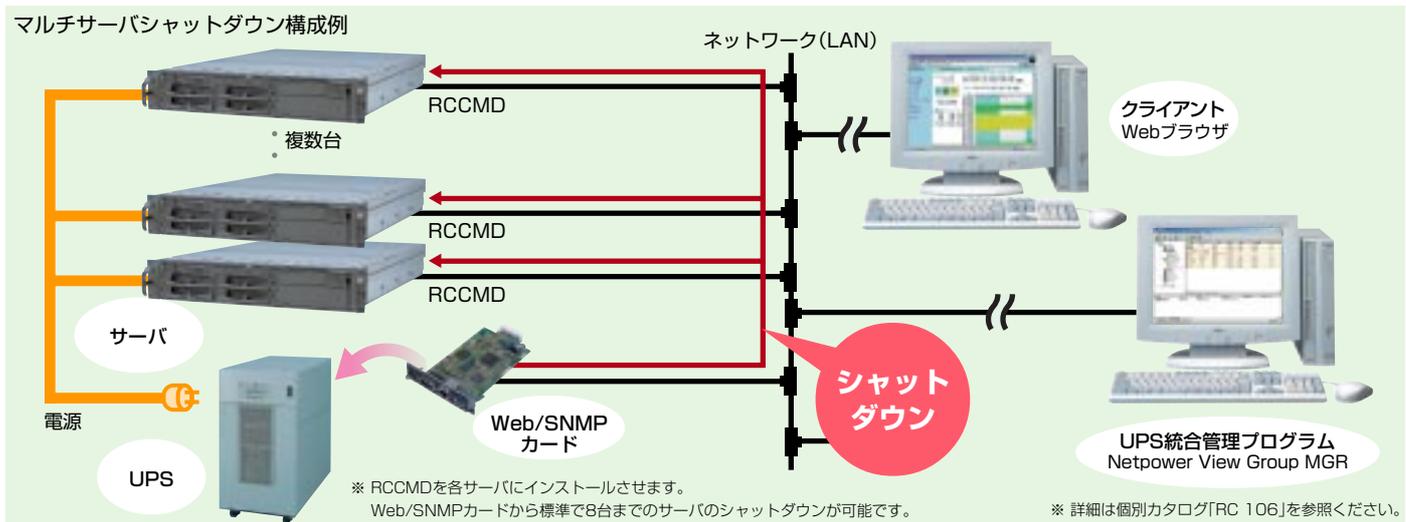


■シャットダウン可能な対応OS*

シャットダウン方式	対応OS
RCCMD-ADV (マルチサーバシャットダウン用ソフト)	Windows NT® 4.0, 2000, XP, 98, Me, Windows Server® 2003, 2003SBS Red Hat Linux 6.2J, 7.2J, 7.3J, 8.0J Red Hat Enterprise Linux AS2.1, 3, ES2.1, 3, 4 TurboLinux 7J, 8J Solaris 8, 9, 10
シリアル通信を使用する場合	UNIX系OS全般 (Solaris, AIX, HP-UX, Linux, FreeBSD, 他)

※対応OSの詳細は当社Webサイトをご覧ください。

<http://www.fesys.co.jp/sougou/seihin/ups/index.html>



■UPS管理ソフト(フリーソフト)

ホームページ上に電源障害時のサーバ自動シャットダウン機能を備えたフリーソフト(Windows版, Linux版)を提供しています。

対応OSの詳細はホームページでご確認ください。

ホームページURL :

<http://www.fesys.co.jp/sougou/seihin/ups/index.html>

参考までにUPS管理ソフト(フリーソフト)「PUPSMAN」の「機能」, 「画面例」, 「システム構成例」を以下に示します。

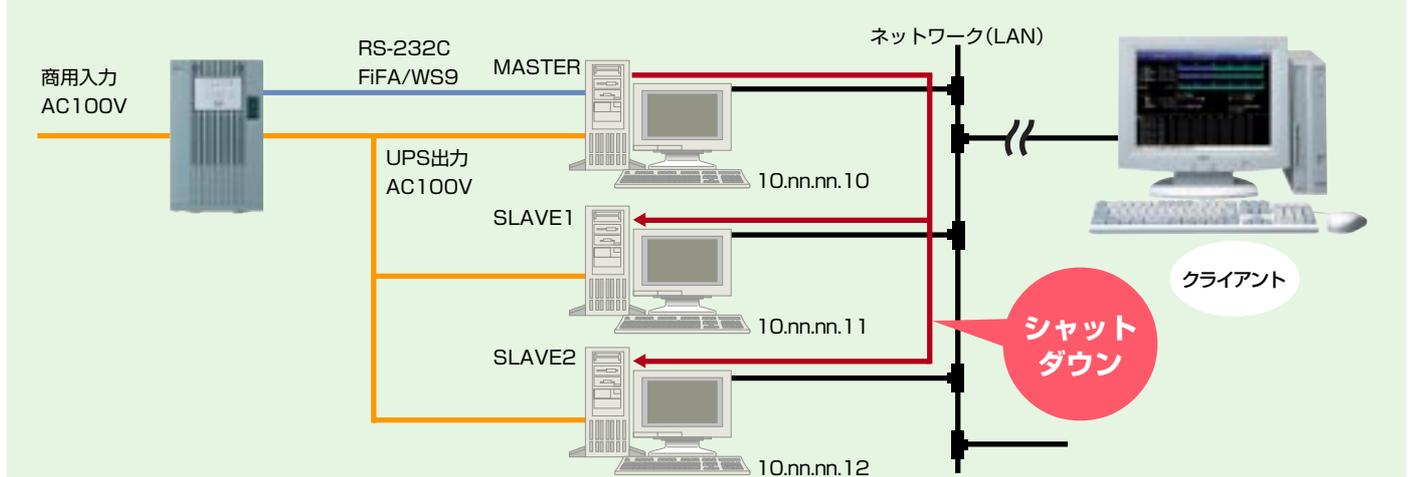
機能

- 電源障害発生時の自動シャットダウン
- マルチサーバシャットダウン
- UPS状態のリアルタイムモニタリング
- ユーザーへの通知(Eメール, ポップアップメッセージ)
- データおよびイベントのロギング
- スケジューリングによるシャットダウン/リポート
- 接続UPSの自動認識

リアルタイムモニタリング画面例(PUPSMAN)



システム構成例(PUPSMAN)



■PC-UPS間通信モジュール(フリーソフト)

COMポートの通信制御パラメータ(Baudrate, Bit長など)の設定を代行し, 引数のパラメータによりUPSの状態データを取得, UPS操作を可能にするPC-UPS間通信モジュール(UPSTALK)を提供しています。

- UPSから取得したデータは「標準出力」に出力します。
- ユーザー作成のアプリケーションプログラムに組み込み可能です。
- 対応COMポートはCOM1~COM4。
標準COMポート以外にも増設COMポートにも対応可能です。
- 対応OSはWindows, Linux

詳細は下記ホームページでご確認ください。

ホームページURL :

<http://www.fesys.co.jp/sougou/seihin/ups/index.html>

下記専用ケーブルをご購入のうえご使用ください。

ケーブル形式	FIFA/WS9
UPS側使用ポート	CN2 (D-sub 9Pinめす)
サーバ側使用ポート	COM1, 2 (D-sub 9Pinおす)
適用サーバ	PC/AT互換機
ケーブル長	3m

充実のオプションユニット!!



RRAP030J-5 実装例

■オプションボックス

●用途に応じた入出力電圧に対応可能。

UPSの入出力電圧をお客様の用途に合わせた電圧にすることができます。

※対応可能な電圧 110V,115V,200V,210V,220V,230Vのいずれかです。
※入出力異電圧対応のみのトランスボックスも用意しています。

●負荷機器への電力供給を停止せずにUPSをメンテナンス

UPSの保守(バッテリー交換・冷却ファン交換を除く)あるいは修理を行うときには、UPS本体をラインから切り離す必要があります。

オプションボックスを利用すれば、負荷機器を停止させることなくUPSをラインから切り離したり、ラインに復帰させることを可能にします。

この機能を保守バイパス機能と呼びます。

※UPS内部にあるバイパス回路は、バッテリー交換、冷却ファンの交換を目的としています。

●出力を分散させて、個々の負荷機器に電力を供給

各々の出力にブレーカが付いていますので、個別に負荷機器の管理ができます。

形式	外形寸法 (mm) W×D×H	質量 (kg)	保守バイパス 機能	分電出力 機能	適用UPS	構成図	
タイプ1	RRAP030J-1	210×550×498	78	○	○	M-UPS010J M-UPS015J M-UPS020J M-UPS030J M-UPS050J M-UPS075J M-UPS100J	
	RRAP050J-1	210×710×675	130				
	RRAP075J-1	350×750×900	130				
	RRAP100J-1	350×750×1050	170				
タイプ2	RRAP030J-2	210×550×498	60	○	○	M-UPS010J M-UPS015J M-UPS020J M-UPS030J M-UPS050J M-UPS075J M-UPS100J	
	RRAP050J-2	210×710×675	105				
	RRAP075J-2	350×750×900	85				
	RRAP100J-2	350×750×1050	105				
タイプ3	RRAP030J-3	210×550×498	36	○	○	M-UPS010J M-UPS015J M-UPS020J M-UPS030J M-UPS050J M-UPS075J M-UPS100J	
	RRAP050J-3	210×710×675	55				
	RRAP075J-3	350×750×900	85				
	RRAP100J-3	350×750×1050	105				
タイプ4	RRAP030J-4	210×550×498	36	○	○	M-UPS010J M-UPS015J M-UPS020J M-UPS030J M-UPS050J M-UPS075J M-UPS100J	
	RRAP050J-4	210×710×675	18				
	RRAP075J-4	350×750×900	30				
	RRAP100J-4	350×750×1050	45				
タイプ5	RRAP015J-5	128×365×214	4.5	○	×	M-UPS010J M-UPS015J M-UPS020J M-UPS030J	
	RRAP030J-5	160×112×184	2.5				

■19インチラックマウント用アタッチメント

19インチラックキャビネットへの搭載用として使用ください。

形式	適用機種			適用19インチラック規格
	UPS	増設バッテリー箱	オプション箱	
RRAK010A *1	M-UPS010J	RRAB010J-30	RRAP015J-5	EIA
RRAK010B *1	M-UPS015J	RRAB015J-30		JIS
RRAK020A	M-UPS020J	RRAB020J-30		EIA
RRAK020B	M-UPS030J	RRAB030J-30		JIS

*1: 1台のアタッチメントでUPS、増設バッテリー箱、ならびにオプション箱を2台まで搭載可能です。

Jシリーズ特殊品対応

さまざまな要求にお応えするため、当社では特殊仕様を用意しています。

ご要望があれば、工場出荷時に対応いたします。ご相談ください。

例)

1.全ブザーストップ仕様

すべての状態でブザーの鳴動を禁止できます。

2.最大バックアップリミット時間の設定

停電時の最大バックアップリミット時間をご指定の値(1~99秒, 1~999分)に設定できます。

3.外部送出信号の変更

標準の信号を右の任意の信号に変更できます。

標準出力信号

- 放電終了予告(標準)
- 入力電圧低下/過電圧(標準)
- 故障(標準)



下記信号への変更が可能です。

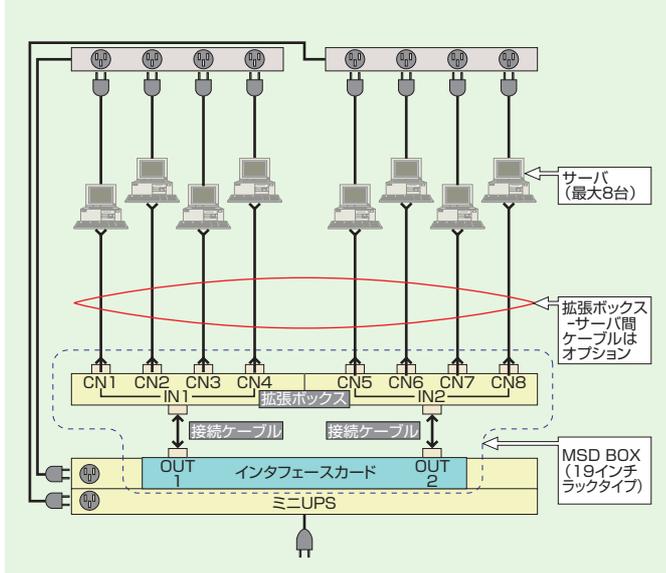
- バッテリー寿命
- バイパス給電
- インバータ運転
- 装置運転信号
- 過負荷

■マルチサーバシャットダウンボックス

マルチサーバシャットダウンボックス(MSD-BOX)はOS標準のUPS管理機能を使用するミニUPSのオプション品です。ミニUPSからの接点信号(入力電源異常およびバッテリー電圧低下)を最大8台のサーバに分岐し、この信号で入力電源異常時にはそれぞれのサーバを安全にシャットダウンできます。

ボックスは19インチラックタイプと卓上タイプがあり、インタフェースボードが同梱されます。インタフェースボードを標準インタフェースボードと差し替えて使用します。19インチラックタイプは8台のサーバ、卓上タイプは4台のサーバが接続できます。卓上タイプは、2台で使用する事で8台のサーバが接続できます。

接続構成図(19インチラックタイプ)



構成部品(19インチラックタイプ) 19インチラックタイプ



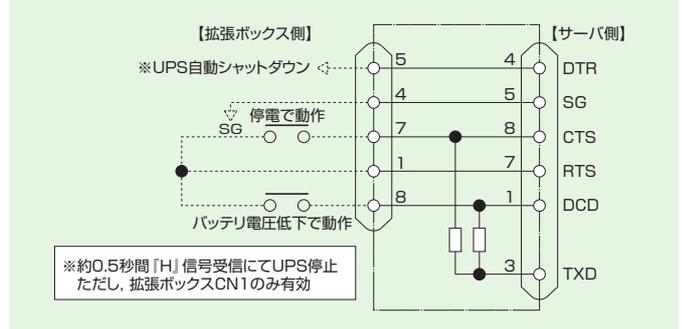
マルチサーバシャットダウンボックス

タイプ	形式	備考
19インチラックタイプ	MSD-BOX-RA	最大サーバ8台まで接続可能
卓上タイプ	MSD-BOX-SA	1ユニットでサーバ4台、最大2ユニットまで接続可能

卓上タイプ



ケーブル結線



拡張ボックスーサーバ間接続ケーブル(オプション)

ケーブル形式	ケーブル長	適用サーバ
FiFH MSD-WS9-3	3m	PC/AT互換機
FiFH MSD-WS9-5	5m	
FiFH MSD-WS9-10	10m	

■増設バッテリー箱

保持時間の延長が必要な場合には、UPSに下表の増設バッテリー箱を追加してください。

形式	保持時間(分)	外形寸法(mm) W×D×H	質量(kg)	適用UPS
RRAB010J-30	30*1	128×365×214	17	M-UPS010J11W
RRAB015J-30	30*2	128×545×214	27	M-UPS015J11W
RRAB020J-30	30*3	160×500×430	48	M-UPS020J11W
RRAB030J-30	30*3	160×550×430	57	M-UPS030J11W
RRAB050J-30	30	350×710×550	160	M-UPS050J11L M-UPS050J12L M-UPS050J22L
RRAB050J-60	60	520×710×550	240	M-UPS050J11L M-UPS050J12L M-UPS050J22L
RRAB075J-30	30	350×750×900	190	M-UPS075J12L M-UPS075J22L
RRAB075J-60	60	350×750×900	300	M-UPS075J12L M-UPS075J22L
RRAB100J-30	30	350×750×1050	250	M-UPS100J12L M-UPS100J22L
RRAB100J-60	60	520×750×1050	450	M-UPS100J12L M-UPS100J22L

- *1: M-UPS020JとRRAB020J-30を組合せることで、1kVAの負荷に対して、60分の保持時間を確保することができます。
 - *2: M-UPS030JとRRAB030J-30を組合せることで、1.5kVAの負荷に対して、60分の保持時間を確保することができます。
 - *3: 増設バッテリー箱を2個接続することで、保持時間を60分に延長できます。
- 注1) 上記保持時間は体内蔵のバッテリーを組合せての時間です。
注2) MSEバッテリーへの対応については別途ご相談ください。

全国サービスネットワーク

富士電機システムズ株式会社

Gr. : グループ
SC : サービスセンター

■システム機器事業本部

関東 電源統括部 〒141-0032 品川区大崎1-11-2 (ゲートシティ大崎イーストタワー)
電源CE第一部 ☎(03)5435-7077

■東日本支社

北海道 道央Gr. 〒060-0031 札幌市中央区北一条東2-5-2 (札幌泉第一ビル)
☎(011)221-5487
☆道東営業所 〒080-0804 帯広市東四条南9-9-1
☎(0155)24-2416
☆釧路SC 〒085-0032 釧路市新栄町8-13 (北海道富士電機(株)釧路営業所内)
☎(0154)32-4888
☆函館SC 〒040-0061 函館市海岸町5-18 (北海道富士電機(株)函館営業所内)
☎(0138)26-7878

東北 技術・CE第一Gr. 〒980-0811 仙台市青葉区一番町1-3-1 (日本生命仙台ビル)
☎(022)223-4460
青森SC 〒030-0861 青森市長島2-25-3 (ニッセイ青森センタービル)
☎(017)777-7802
☆秋田SC 〒010-0962 秋田市八橋大畑1-5-16 (東北富士電機(株)秋田営業所内)
☎(018)864-1415
福島SC 〒963-8033 郡山市亀田1-2-5
☎(024)939-2913

北関東 北関東CE第一Gr. 〒330-0071 さいたま市浦和区上木崎2-11-21
☎(048)834-3111
☆栃木SC 〒321-0953 宇都宮市東宿郷3-1-7 (NBF宇都宮ビル)
☎(028)639-5565
☆群馬SC 〒370-0044 高崎市岩押町18-3
☎(027)346-9601

東関東 東関東CE第一Gr. 〒260-0843 千葉市中央区末広4-20-1 (FESビル)
☎(043)266-8963
☆水戸CE第一Gr. 〒312-0052 ひたちなか市東石川3-21-7 (大山ビル)
☎(029)275-2951
☆鹿島SC 〒314-0127 神栖市木崎2406-186 (コーポラス幸武106-1-1)
☎(0299)91-0335
☆松戸SC 〒270-0014 松戸市小金17-8 (光新ビル)
☎(047)340-3401

南関東 南関東CE第一Gr. 〒222-0033 横浜市港北区新横浜2-7-17 (KAKIYAビル)
☎(045)476-7852
北陸 第三Gr. 〒930-0004 富山市桜橋通り3-1 (富山電気ビル)
☎(076)441-1238
新潟営業所 〒950-0965 新潟市新光町16-4 (荏原新潟ビル)
☎(025)284-5325
福井営業所 〒910-0005 福井市大手2-7-15 (明治安田生命福井ビル)
☎(0776)21-0605

九州 ☆沖縄SC 〒900-0004 那覇市銘苅2-4-51 (ジェイソールビル)
☎(098)866-0341

■中部支社

中部 電源CEGr. 〒460-0003 名古屋市中区錦1-19-24 (名古屋第一ビル)
☎(052)231-8548
松本営業所 〒390-0852 松本市島立943 (ハーモネットビル)
☎(0263)48-3586
☆岐阜営業所 〒500-8868 岐阜市光明町3-1 (太陽ビル)
☎(058)253-6776
☆三重営業所 〒510-0067 四日市市浜田町6-11 (第一加藤ビル)
☎(0593)53-3471

■西日本支社

関西 CE第二Gr. 〒553-0002 大阪市福島区鷺洲1-11-19 (富士電機大阪ビル)
☎(06)6455-7277
☆滋賀Gr. 〒520-0043 大津市中央3-1-8 (大津第一生命ビル)
☎(077)510-3280
☆泉南Gr. 〒596-0823 岸和田市下松町5058 (MM88ビル)
☎(0724)38-2505
☆神戸Gr. 〒650-0027 神戸市中央区中町通2-3-2 (住友生命神戸駅前ビル)
☎(078)366-0530
☆敦賀SC 〒914-0811 敦賀市中央町1-8-11 (大和田ビル)
☎(0770)22-0262
中国 中国CE第二Gr. 〒730-0022 広島市中区銀山町14-18
☎(082)247-4262
東中国CE第二Gr. 〒710-0842 倉敷市吉岡572-11
☎(086)422-9077
☆山口技術・CEGr. 〒755-0031 宇部市常盤町1-6-37 (宇部電機センタービル)
☎(0836)22-7546
四国 技術・CEGr. 〒760-0017 高松市番町1-6-8 (高松興銀ビル)
☎(087)851-0085
九州 CEGr. 〒812-0025 福岡市博多区店屋町5-18 (博多NSビル)
☎(092)262-7855
☆第二Gr. 〒802-0014 北九州市小倉北区砂津2-1-40 (富士電機小倉ビル)
☎(093)511-2343
CEGr. 〒892-0846 鹿児島市加治屋町15-9 (大同生命鹿児島ビル)
☎(099)226-1909

☆: 小容量無停電電源装置(10kVA以下)のみ対応。
ただし、富士インテリジェントUPS RXシリーズ(7~21kVA)は全拠点対応。

UPSサービスネットワークURL:
http://www.fesys.co.jp/sougou/seihin/ups/W01_svcnet.html

設置条件

- 本装置は屋内用です。
据付けにあたっては、直射日光の当たる場所や風雨にさらされる場所は避けてください。
- 本装置は強制空冷式です。正常な冷却ができるように、UPSの背面に10cm以上のスペースを設けてください。
- ちりやほこりの多い場所、高温多湿の場所は避けてください。
- 推奨使用温度: 25℃以下でご使用ください。
- 次のような用途に使用する場合は、システムの多重化、非常用発電設備の設置や、運用、維持、管理などについて特別な配慮が必要となりますので、事前に当社へご相談ください。
 - 人命に直接かかわる医療機器
 - 人身の損傷に至る可能性のある機器
 - 社会的、公的に重要なコンピュータシステム

保守

バッテリーは交換が必要です(計画的に実施してください)。

- 本バッテリーは日常の保守は必要ありませんが、周囲温度が高くなると寿命が縮まります(10℃温度が高くなると、寿命は半減します)。またバッテリーの寿命は使用環境により異なります。
- 寿命の尽きたバッテリーを継続使用していると瞬時電圧低下や停電時のバックアップができただけでなく、異臭・発煙などの二次障害を起すことがあります。
- 定期的な予防交換のためリフレッシュ保守契約をおすすめします。

◎本品の使用(ハードウェア・ソフトウェア)に起因する事故が発生しても、接続機器・ソフトウェアの異常・故障に対する損害・その他二次的な波及損害を含むすべての損害の補償には応じかねます。

*本カタログに記載されている商品名、会社名は、各社の商標または登録商標です。

▲安全に関するご注意

*ご使用前に、「取扱説明書」や「仕様書」などをよくお読みいただくか、当社またはお買上の販売店にご相談のうえ、正しくご使用ください。
*取扱いは当該分野の専門の技術者を有する人が行ってください。

富士電機システムズ株式会社

☎(03)5435-7114
〒141-0032 東京都品川区大崎1-11-2
(ゲートシティ大崎イーストタワー)

富士電機機器制御株式会社

☎(03)5847-8000
〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町5-7
(三井住友銀行人形町ビル)